

2023年4月18日

Hondaの中国現地法人である本田技研工業（中国）投資有限公司（本社：北京 総経理 五十嵐雅行）は、2023年4月18日現地時間12時50分（日本時間：13時50分）に以下を発表しましたので、その内容をご案内いたします

### 2023年上海モーターショーで e:N シリーズ 第2弾「e:NP2 Prototype・e:NS2 Prototype」と 第3弾「e:N SUV 序」を世界初公開

Hondaは、本日、中国・上海で開催中の2023年上海モーターショー（第20回上海国際自動車工業展覧会、プレスデー：4月18日～19日、トレードデー：4月20日～21日、一般公開日：4月22日～27日）において、電気自動車（EV）「e:N（イーエヌ）」シリーズの第2弾となる「e:NP2 Prototype（イーエヌピーツー プロトタイプ）・e:NS2 Prototype（イーエヌエスツー プロトタイプ）」と、e:Nシリーズ第3弾となるコンセプトモデル「e:N SUV 序<sup>\*</sup>（xù）」を世界初公開しました。

中国市場において、今後これらのモデルを投入し e:N シリーズを拡充することで、「2035年までにEVの販売比率100%」の達成を目指していきます。



e:N SUV 序、e:NS2 Prototype、e:NP2 Prototype、e:N GT Concept

Hondaは、「2050年にHondaが関わる全ての製品と企業活動を通じたカーボンニュートラルの実現」というグローバルでの目標を掲げ、中国においては2027年までに10機種のHondaブランドEVの投入を予定しています。

今回発表したe:NP2 Prototypeとe:NS2 Prototypeは、Hondaが提案する新たな価値を持ったEVとして開発を進めており、e:Nシリーズ第2弾として2024年初頭の発売を予定しています。

また、e:Nシリーズ第3弾となるe:N SUV 序については、SUVらしいワイルドさと近未来的な知性を兼ね備えた新世代のe:Nシリーズとして開発を進めています。今回発表したコンセプトモデルをベースとした量産モデルは、2024年内の発売を予定しています。

Hondaは、これらのモデルを投入することで中国における電動化を加速し、従来グローバルで掲げていた「2040年までにEV・FCEVの販売比率100%」の目標を前倒し、「2035年までにEVの販売比率100%」の達成を目指します。

※ 「序」は中国語で「プロローグ」を表し、e:Nシリーズとして新世代の幕開けを迎えるという意味合いを含めました

## ■e:NP2 Prototype・e:NS2 Prototype

e:N シリーズ第 2 弾となるこれらのモデルは、e:N シリーズ共通のコンセプトである「動」・「智」・「美」を磨き上げ、既存モデルの枠にはまらない新たな価値を持った EV を目指しました。

- ・動…Honda が培ってきたダイナミクス技術で人とクルマが一体になったような独自のドライビングプレジャーを提供
- ・智…クリーンですっきりとしつつ心地よいラウンド感をもたせた造形と Honda CONNECT 4.0 などの先進装備で知的な室内空間を提供
- ・美…SUV のようなユーティリティーの高さとセダンのような流麗なフォルムを両立したデザイン



e:NP2 Prototype



e:NS2 Prototype

また、それぞれのモデルが目指す世界観をデザインへ落とし込み、e:NP2 Prototype はシームレスで洗練されたスマートな未来感を、e:NS2 Prototype は見る人に刺激を与えるエモーショナルな未来感をそれぞれ表現しました。

## ■e:N SUV 序

e:N シリーズ第 3 弾となるこのコンセプトモデルは、e:N シリーズ共通のコンセプトである「動」・「智」・「美」を新たな次元へと引き上げることを目指しました。

- ・動…EV 専用の e:N Architecture W (イーエヌ アーキテクチャー W) を初採用し、走る楽しさを追及した Hondaらしいパフォーマンスを実現
- ・智…最新の安全運転支援システムや AI を搭載したコネクタ技術の採用により、室内全体で智能化を感じられる空間を実現
- ・美…SUVらしいワイルドさと近未来的な知性を兼ね備えたデザインを採用



e:N SUV 序